

JGOG2054S：本邦における再発子宮体がんの実態と孤立性再発に対する局所療法の有効性の検討

1. 研究の対象

2015年1月～2017年12月に国立がん研究センター中央病院で子宮体癌の初回治療を受けた方

2. 研究目的・方法

研究目的：子宮体癌再発の実態を明らかとすることです。

再発治療時の局所治療の適応を検討します。

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、初回治療内容、再発の発生状況、再発時治療内容 など

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、パスワード設定されたデータファイルを電子メールで送付することで行います。なお、提供される情報は加工され、各患者さんとの対応表は、当センターの提供責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表者・事務局 がん研有明病院 婦人科 副部長 温泉川 真由

データマネジメント がん研有明病院 婦人科 データマネージャー 小林 典子、山本 和香子

既存情報の提供のみを行う機関：

国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科 医長 宇野雅哉

その他 JGOG 参加機関 https://jgog.gr.jp/institution/institution_map.html

韓国協力施設

6. お問い合わせ先

当センターの提供責任者：

国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科 医長 宇野雅哉

電話 03-3542-2511（代表） お問い合わせは平日の9～17時でお願いします。

研究代表者：

がん研有明病院 婦人科 副部長 温泉川 真由

電話 03-3520-0111